

平成27年度 事業報告

■事業部門

1. 学校教育に対する研究・助成事業

- (1) 実践研究助成
 - ① 平成27年度 実践研究助成
 - ② 平成27年度 実践研究助成 助成金贈呈式
 - ③ 平成27年度 実践研究助成 成果報告会
 - ④ 平成28年度 実践研究助成 募集・選考
- (2) 共同研究
 - ① ワンダースクール応援プロジェクト(40周年事業)
 - ② 日本教育工学協会(JAET)との共同研究
 - ③ 教育委員会等への研修モデルの研究

2. こころを育む総合フォーラム

- (1) 有識者会議
- (2) 特別シンポジウム
- (3) “こころを育む活動”表彰
 - ① 平成27年度 子どもたちの“こころを育む活動” 募集・選考
 - ② 平成27年度 子どもたちの“こころを育む活動” 表彰式
- (4) 全国キャラバン
- (5) 共同イベントへの参画

3. 広 報 関 係

- (1) 刊行物の発刊
- (2) 学会等との連携による情報発信
- (3) 学校関係団体、NPO、地域団体等への情報発信
- (4) Webによる情報発信

■管理部門

会 議 開 催

- (1) 理事会
- (2) 評議員会
- (3) 選考委員会

(詳細は次ページ以降に掲載)

■ 事業部門

1. 学校教育に対する研究・助成事業

(1) 実践研究助成

① 平成27年度 実践研究助成

| 平成27年度(第41回) 実践研究助成 | |
|---------------------|--|
| 目 的 | 初等中等教育現場の実践者への支援 |
| 対 象 | 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、教育センター |
| 助成件数 | 80件 助成先は、別紙1に掲載 (12ページを参照) |
| 助成金額 | 総額 46,000,000 円 <単年度 一般> 500,000 円 × 74件 <2ヵ年 特別研究指定校> 1,500,000 円 × 6件 |
| 内 容 | <p>① 特別研究指定校6校が、年3回の研究者アドバイスにより、実践研究が深まった。その進捗内容を、年3回の活動報告レポートでホームページに公開した。</p> <p>② 特別研究指定校が大規模な公開研究会を実施した。</p> <p>札幌市立厚別東小学校 (11/26) 大阪市立堀江小学校(1/29) 芦屋市立精道小学校 (10/23) 板橋区立中台中学校(2/29) 文京区立第六中学校 (1/21) 大阪府立東百舌鳥高等学校(2/12)</p> <p>③ 単年度一般の助成先からの年3回写真レポートが定着し、ホームページに公開した。</p> <p>④ 助成期間終了の際、提出された「研究成果報告書」をホームページに公開した。</p> |

②平成27年度 実践研究助成 助成金贈呈式

| 助成金贈呈式 | |
|--------|--|
| 実 施 日 | 平成27年4月24日(金) |
| 実施場所 | パナソニックセンター東京 |
| 内 容 | <p>① 奨励状の贈呈</p> <p>② リスーピア等、施設見学</p> <p>③ グループディスカッション ・校種・地域ごとのグループにわかれ、専門委員が各グループに入って、1年間の実践研究活動についての助言を行った。</p> <p>④ 情報交流会(再開)</p> |
| 参 加 者 | 第41回実践研究助成 助成先 専門委員、選考委員 文部科学省、関係団体、財団理事・評議員他 130名 |

③平成27年度 実践研究助成 成果報告会

| | |
|-------|---|
| 成果報告会 | |
| 実施日 | 平成27年8月4日(火) |
| 実施場所 | パナソニックセンター東京 |
| 内 容 | <p>① 「研究成果報告書」優秀校表彰式 第40回実践研究助成 一般助成先より選定 (最優秀賞1件、優秀賞4件、佳作10件)</p> <p>*新たに一般助成の「研究成果報告書」の評価プロジェクトを立ち上げ、優秀報告書を選定した。 最優秀校は成果報告を行った。</p> <p>② 中間報告 第40回特別研究指定校4校及び各校アドバイザーコメント</p> <p>③ 成果報告 第39回特別研究指定校5校及び各校アドバイザーコメント</p> <p>④ パネルディスカッション テーマ: ICTを活用した実践研究を定着・普及するための秘訣 パネリスト: 第39回特別研究指定校アドバイザー4名</p> <p>⑤ グループディスカッション&交流会</p> <p>*今後の実践活動の意見交換の場として、新たにグループディスカッションを行った。</p> |
| 参 加 者 | <p>第39回、第40回、第41回実践研究助成 特別研究指定校</p> <p>第40回実践研究助成 一般の優秀校</p> <p>専門委員</p> <p>文部科学省、関係団体、財団理事他</p> <p style="text-align: right;">80名</p> |

④平成28年度 実践研究助成 募集・選考

| | |
|---------------------|---|
| 平成28年度(第42回) 実践研究助成 | |
| 目 的 | 初等中等教育現場の実践者への支援 |
| 対 象 | 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、教育センター |
| 募集期間 | 平成27年12月～平成28年1月 |
| 選考期間 | 平成28年2月 |
| 選考件数 | 79件 (特別研究指定校5件、一般74件) |
| 内 容 | <p>① 登録数767件、応募総数462件(特別研究指定校37件、一般425件)より、79件を選定した。</p> <p>② 前年に比べ、高等学校からの申請件数が増加した。</p> <p>③ 申請内容としては、前年以上に、タブレット活用と協働学習が増えた。</p> |

(2) 共同研究

① ワンダースクール応援プロジェクト(40周年事業)

| | |
|-------|--|
| 目 的 | 21世紀学力と1人1台の未来型授業(One to One)の関連を自治体との共同研究で実証し、その成果を全国の学校に還元 |
| 対象自治体 | 4自治体 (富山市、愛知県春日井市、奈良市、千葉県柏市) |
| 期 間 | 2ヶ年(平成26年4月1日～平成28年3月31日)の最終年 |
| 研究テーマ | <ul style="list-style-type: none"> ・ One to Oneの未来型授業を設計・開発する ・ 開発された授業(システム)を実践(研修)し日常化/普及を図る ・ 学習効果を調査・分析する |
| 内 容 | <p>① 4地区合同会議を3回実施(6月、11月、3月)した。</p> <p>② JAETの全国大会(10月:富山)、情報化セミナー(12月:佐賀)で取り組み内容を発信した。</p> <p>③ 4地区の実践校が授業実践を公開した。</p> <p style="text-align: center;">富山市立芝園小学校(10/9) 春日市立出川小学校(11/13)</p> <p style="text-align: center;">奈良市立佐保小学校(2/16) 柏市立大津ヶ丘第一小学校(11/24)</p> <p>④ 2年間の実践授業とその効果測定をまとめる作業を実施した。</p> |

② 日本教育工学協会(JAET)との共同研究

| | |
|-------|---|
| 目 的 | 教育の情報化の推進を支援するために、JAETと学校情報化診断システムの共同研究を行い、学校情報化の基盤づくりに貢献 |
| 協 定 書 | 日本教育工学協会(JAET)と「学校情報化認定」事業の共同研究に関する協定書を締結 |
| 期 間 | 平成27年度の1年間 |
| 助 成 金 | 100万円 |
| 内 容 | <p>① 学校情報化診断システムのチェックリストで評価された優秀校から、認定委員会が審査し選定する学校情報化先進校の仕組みが出来上がった。</p> <p>② 学校情報化優良校の認定を受けた学校が自治体で一定の割合の達した地域を表彰した。(学校情報化先進地域を翌年度から開始する予定)</p> <p>③ 文部科学省からの後援名義を得ることができた。</p> |

③ 教育委員会等への研修モデルの研究

| 研究団体・研究者 | 研究課題 | 助成金 |
|---|---|-------|
| 埼玉県立教育センター | 「教育の情報化」の推進に関する調査研究 ～ ICTを活用した反転授業モデルの開発と効果検証 ～ | 50万円 |
| 奈良市立若草中学校 | 小中一貫教育で進めるICT活用による魅力ある授業の創造 ～ 若草中学校区一中三小の学びの連携 ～ | 50万円 |
| 中川 一史 教授 (放送大学 教育支援センター) | ICTを視野に入れたマッピングを活用した 授業づくり「教師塾」の実践的試行 | 50万円 |
| 野中 陽一 教授 (横浜国立大学教育人間科学部) 墨田区教育委員会 | 墨田区の教育の情報化推進事業 ～ 財団と教育委員会との連携強化による ICT活用促進の方策に関する検証事業 ～ | 100万円 |

2. ころを育む総合フォーラム

(1) 有識者会議

| 有識者会議 | |
|-------|---|
| 目 的 | 21世紀の日本人のころのあり方を探求し、社会へ提言 |
| 内 容 | 第38回ブラックファースト・ミーティング(10/15) ・有識者会議の今後のあり方についての討議をした。 第39回ブラックファースト・ミーティング(12/15) ・養老孟司先生による基調講演及び有識者との討議をした。 |

(2) 特別シンポジウム

| 特別シンポジウム | |
|----------|---|
| 目 的 | フォーラム活動10年の節目として、これまで討議された内容、活動をもとに、「次世代に伝えたい 日本人のころ」についてメッセージを発信 |
| 実 施 日 | 平成27年5月23日(土) |
| 実施場所 | イイノホール(東京) |
| 内 容 | 第1部 講演 (次世代に伝えたい 日本人のころ Part1) 講演者 : 山折 哲雄 氏 第2部 これまでの10年の軌跡 (1) フォーラム活動 10年の歩み (VTR) (2) 全国大賞受賞団体の紹介 (VTRと実演) 第3部 有識者メンバーによるパネルディスカッション (次世代に伝えたい 日本人のころ Part2) パネリスト : 安西 祐一郎 氏、上田 紀行 氏、滝鼻 卓雄 氏 中村 桂子 氏、平野 啓一郎 氏 コーディネーター : 遠山 敦子 氏 総評 : 山折 哲雄 氏 |
| 参 加 者 | 384名 |

(3) “こころを育む活動”表彰

① 平成27年度 子どもたちの“こころを育む活動” 募集・選考

| | | | | |
|-------------|--|--|----------------------|-------------|
| 目 的 | “こころを育む活動” を募り、全国に紹介 | | | |
| 対 象 | 学校、NPO団体、PTA等の“こころを育む活動” を行っている団体 | | | |
| 募集期間 | 平成27年 7月～ 9月 | | | |
| 選考期間 | 平成27年10月～11月 | | | |
| 受賞先 (4件) | 賞名 | 団体名(地域) | 活動名 | 副賞 |
| | 全国大賞 | 鹿角市立八幡平中学校 (秋田県鹿角市) | 八幡平ボランティアガイド | 賞金 100万円 |
| | 優秀賞 | 一般社団法人 キッズ・メディア・ステーション (宮城県仙台市) | 石巻日日こども新聞 | 賞金 30万円 |
| | | とどろみの森学園 (大阪府箕面市立止々呂美小・中学校) | とどろみに生きる | 賞金 30万円 |
| 奨励賞 | 特定非営利活動法人 湘南市民メディアネットワーク (神奈川県藤沢市) | 映像制作授業・ワークショップによる 青少年育成・自立支援・社会参加事業 | 記念品 ウェアラブル カメラ | |
| 内 容 | ① 企画運営委員会を2回実施した。(8/21、10/26) ② 応募総数101件より、4件を選定した。 | | | |

② 平成27年度 子どもたちの”こころを育む活動” 表彰式

| | |
|-------|---|
| 実 施 日 | 平成27年12月15日(火) |
| 実施場所 | 帝国ホテル (東京) |
| 内 容 | ① 表彰 全国大賞、優秀賞、奨励賞の授与 ② 受賞先の取組発表 ③ 情報交流会 *受賞先の展示ブースを新たに設けた。 |
| 参 加 者 | 有識者、支援団体、関係団体他 64名 |

(4) 全国キャラバン

| | |
|--------------------------|---|
| 全国キャラバン2015 in 仙台・南吉成中学校 | |
| 実 施 日 | 平成27年11月13日(金) |
| 実施場所 | 仙台市立南吉成中学校 |
| 内 容 | < 午前の部 : 中学生主導による地域避難訓練の活動 > ① ポスターセッションによる生徒の発表を見学し、炊き出しによる会食を行った。 < 午後の部 : シンポジウム > ② 小野理事長の挨拶に続き、仙台市長 奥山恵美子 氏が来賓挨拶を行った。 ③ 「中学校と地域が協働する持続発展教育 ～多様な体験活動に基づく防災教育～」を 学校の取組報告として、発表した。 ④ パネルディスカッションでは、「東日本大震災の経験から次世代に伝えたい心とは何か」について、 意見が交わされた。財団関係者として、企画運営委員の相川良子先生が登壇した。 ⑤ 「こころを育む ～危機と不安の中で生きる～」のテーマで、山折哲雄座長が講演を行った。 |
| 参 加 者 | 400名 |

(5) 共同イベントへの参画

| | |
|--|--|
| 第22回少年問題シンポジウム(公益財団法人 全国少年警察ボランティア協会主催)に協力 | |
| 目 的 | 他団体との連携により、“こころを育む活動”の輪を広げる |
| 実 施 日 | 平成27年11月4日(水) |
| 実施場所 | グランドアーク半蔵門 (東京) |
| 内 容 | テーマ : 次代を担う少年の育成のために～進学・就労機会づくりによる積極的な立ち直り支援～ *本シンポジウムの内容は、『少年研究叢書27』として刊行、全国図書館他へ配布した。 |
| 参 加 者 | 251名 |

3. 広 報 関 係

(1) 刊行物の発刊

| 刊 行 物 | 発 行 月 |
|----------------------------|-------|
| 平成27年度 実践研究助成 研究成果報告書 | 8月 |
| こころを育む総合フォーラム 平成27年度 活動報告書 | 3月 |

(2) 学会等との連携による情報発信

- ・特別研究指定校の取組成果及びワンダースクール応援プロジェクトの取組内容を日本教育工学協会(JAET)と連携し、全国大会(富山県)や情報化セミナー(佐賀県)で、取組内容を発表した。
- ・社会教育団体振興協議会と連携し、「文部科学省と語る会」において、財団活動の理解を深めた。

(3) 学校関係団体、NPO、地域団体等への情報発信

- ・募集活動において、作成したチラシを全国の教育委員会や、学校の活動に関わるPTA等の学校関係団体、NPO団体に配布した。

(4) Webによる情報発信

| Webによる情報発信 | | | |
|------------|--|----------|-----|
| ホームページ | ・助成先等の取組内容及び成果について、報告に基づき発信した。 ・募集活動及び贈呈式、成果報告会、表彰式等の内容を発信した。 | | |
| | 訪問数 | 103,725人 | 閲覧数 |
| メールマガジン | ・毎週発行し、最新の情報を登録者にお知らせした。 | | |
| | 配信数 | 49回 | 会員数 |

■ 管理部門

会議開催

(1) 理事会

| | |
|----------|---|
| 第18回 理事会 | (平成27年5月28日) |
| 第1号議案 | 「公益財団法人パナソニック教育財団 平成26年度事業報告及び決算報告の件」 |
| 第2号議案 | 「第5回 定時評議員会の開催の件」 |
| 報告事項1 | 「公益目的事業区分の再編認定の報告」 |
| 報告事項2 | 「平成27年3月1日～4月30日 職務執行の報告」 |
| 第19回 理事会 | (平成27年6月12日) |
| 第1号議案 | 「理事長等の選任の件」 |
| 第20回 理事会 | (平成27年12月3日 決議の省略) |
| 第1号議案 | 「研修モデル検討 2015年度助成先の件」 |
| 第2号議案 | 「こころを育む総合フォーラム 2015年度子どもたちの“こころを育む活動”受賞先の件」 |
| 第22回 理事会 | (平成28年3月8日) |
| 第1号議案 | 「公益財団法人パナソニック教育財団 平成28年度事業計画及び収支予算の件」 |
| 第2号議案 | 「特定個人情報取扱規程の件」 |
| 報告事項1 | 「平成27年度(5月1日～2月29日)職務執行の報告」 |

(2) 評議員会

| | |
|------------|--|
| 第5回 定時評議員会 | (平成27年6月12日) |
| 第1号議案 | 「公益財団法人パナソニック教育財団 平成26年度 事業報告及び決算報告の件」 |
| 第2号議案 | 「規程追認の件」 |
| 第3号議案 | 「理事選任の件」 |
| 第4号議案 | 「監事選任の件」 |
| 第5号議案 | 「評議員選任の件」 |
| 報告事項1 | 「公益財団法人パナソニック教育財団 平成27年度 事業計画及び予算について」 |

(3) 選考委員会

| | |
|------------|-----------------------|
| 選考委員会(書面) | (平成27年11月25日) |
| 1 | 「研修モデル検討 2015年度助成先の件」 |
| 選考委員会(第6回) | (平成28年2月26日) |
| 1 | 「平成28年度 実践研究助成 選定の件」 |
| 2 | 「平成28年度 専門委員 選定の件」 |

■ 平成27年度(第41回)実践研究助成 助成先一覧(80件) ■

特別研究指定 6件 : 小学校3件、 中学校2件、 高等学校1件

一 般 74件 : 小学校36件、 中学校17件、 高等学校10件、 特別支援教育9件、 教育センター2件

<特別研究指定校 2カ年、150万円>

| 都道府県 | 学校名 | 都道府県 | 学校名 |
|------|------------|------|--------------|
| 北海道 | 札幌市立厚別東小学校 | 大阪府 | 大阪市立堀江小学校 |
| 東京都 | 板橋区立中台中学校 | 大阪府 | 大阪府立東百舌鳥高等学校 |
| 東京都 | 文京区立第六中学校 | 兵庫県 | 芦屋市立精道小学校 |

<一般 1カ年、50万円>

小学校 (36件)

| 都道府県 | 学校名 | 都道府県 | 学校名 |
|------|---------------------|------|--------------------------|
| 山形県 | 川西町立犬川小学校 | 大阪府 | 河内長野市立川上小学校 |
| 茨城県 | つくば市立竹園東小学校 | 大阪府 | はつしば学園小学校 |
| 千葉県 | 流山市立西初石小学校 | 大阪府 | 八尾市立大正小学校 |
| 東京都 | 世田谷区立九品仏小学校 | 兵庫県 | 朝来市立山口小学校 |
| 新潟県 | 燕市立吉田南小学校 | 広島県 | 尾道市立日比崎小学校 |
| 新潟県 | 小千谷市立東山小学校 | 徳島県 | 美馬市立江原南小学校 |
| 富山県 | 氷見市立宮田小学校 | 香川県 | 直島町立直島小学校 |
| 山梨県 | 山梨学院大学附属小学校 | 福岡県 | 北九州市立清水小学校 |
| 岐阜県 | 感覚統合的アプローチとLD研究部会 | 福岡県 | 大牟田市立天領小学校 |
| 静岡県 | 伊東市立東小学校 | 福岡県 | 荻田町立片島小学校 |
| 静岡県 | 浜松市立中ノ町小学校 | 佐賀県 | 唐津市立鏡山小学校 |
| 愛知県 | 豊明市立双峰小学校 | 熊本県 | 天草郡苓北町立富岡小学校 |
| 愛知県 | 岡崎市立羽根小学校 | 大分県 | 臼杵市立上北小学校 |
| 三重県 | 鈴鹿市立稲生小学校 | 宮崎県 | 高千穂町立高千穂小学校 |
| 滋賀県 | 甲賀市立水口小学校 | 鹿児島県 | 徳之島町立母間小学校 |
| 京都府 | 木津川市立城山台小学校 | 沖縄県 | 恩納村立山田小学校 |
| 京都府 | 京都市立久我の杜小学校 | 海外 | カンタベリー補習授業校(ニュージーランド) |
| 京都府 | 京都市教育メディア研究会(情報教育部) | 海外 | 在インドネシア日本国大使館付属バンドン日本人学校 |

中学校 (17件)

| 都道府県 | 学校名 | 都道府県 | 学校名 |
|------|-----------------|------|----------------------|
| 宮城県 | 宮城教育大学附属中学校 | 兵庫県 | 篠山市中学校教育会情報・視聴覚部会 |
| 茨城県 | つくばみらい市立小絹中学校 | 奈良県 | 奈良女子大学附属中等教育学校 |
| 千葉県 | 山武市立蓮沼中学校 | 岡山県 | ノートルダム清心学園清心中学校 |
| 東京都 | 江戸川区立鹿本中学校 難聴学級 | 広島県 | 広島市立城山中学校 |
| 長野県 | 信州大学教育学部附属松本中学校 | 広島県 | 竹原市立吉名中学校 |
| 岐阜県 | 大垣市立南中学校 数学科 | 広島県 | 広島市中学校教育研究会理科部会 |
| 岐阜県 | 各務原市立那加中学校 | 山口県 | 美祢市立大嶺中学校 |
| 愛知県 | 岡崎市立額田中学校 | 海外 | 西大和学園カリフォルニア校 (アメリカ) |
| 京都府 | 京都教育大学附属京都小中学校 | | |

高等学校 (10件)

| 都道府県 | 学校名 | 都道府県 | 学校名 |
|------|-----------------|------|-----------------|
| 北海道 | 北海道函館工業高等学校 電気科 | 愛知県 | 愛知県立知多翔洋高等学校 |
| 宮城県 | 聖和学園高等学校 | 大阪府 | 大阪府立貝塚高等学校 |
| 宮城県 | 宮城県多賀城高等学校 | 大阪府 | 大阪府教育センター附属高等学校 |
| 神奈川県 | 神奈川県立柏陽高等学校 | 兵庫県 | 兵庫県立西宮今津高等学校 |
| 神奈川県 | 神奈川県立生田高等学校 | 福岡県 | 福岡県立糸島高等学校 |

特別支援教育 (9件)

| 都道府県 | 学校名 | 都道府県 | 学校名 |
|------|-------------------------|------|--------------------------------|
| 東京都 | 筑波大学附属大塚特別支援学校 | 三重県 | 三重県立特別支援学校西日野にじ学園 |
| 富山県 | 富山大学人間発達科学部附属特別支援学校 | 奈良県 | 関西発達臨床研究会 |
| 長野県 | 長野県稲荷山養護学校 | 岡山県 | 岡山県立岡山聾学校 |
| 岐阜県 | 岐阜県立郡上特別支援学校 | 熊本県 | 九州聾教育ネットワーク英語教育 (熊本県立熊本聾学校) |
| 愛知県 | あいちタブレット端末活用研究会 (iTab研) | | |

教育センター (2件)

| 都道府県 | 学校名 | 都道府県 | 学校名 |
|------|--------------------|------|----------|
| 千葉県 | 我孫子市教育委員会 教育総務部指導課 | 滋賀県 | 守山市教育研究所 |